

平成30年度

学習習得確認調査

1年生

数 学

実施時間：45分

注 意

- 1 先生から「始め」の合図があるまでは、問題用紙を開いてはいけません。
- 2 この問題用紙に学年・組・登録番号を書きましょう。
- 3 解答用紙の右下のらんにマスターシールをはり、学年・組・登録番号を書きましょう。
- 4 答えは、すべて解答用紙に書きましょう。
- 5 ア・イ・ウ・・・の記号で答える問題は、問題の指示にしたがって、その記号を解答用紙の決められたらんに書きましょう。
- 6 答えが分数になるとき、約分できる場合は必ず約分しましょう。
- 7 先生から「終わり」の合図があったら、書くのをやめましょう。

学年	組	登録番号

世田谷区教育委員会

1 次の問いに答えなさい。

(1) 次の計算をしなさい。ただし、答えを分数で書くときは、約分した形で答えなさい。

① $856 - 488$

② $391 \div 17$

③ $4 - 1.29$

④ 1.7×4.59

⑤ $2.17 \div 3.1$

⑥ $4\frac{5}{18} - 1\frac{4}{9}$

⑦ $15 \times \frac{2}{9} \div 1\frac{1}{3}$

(2) 次の式の□にあてはまる数を答えなさい。

$$\square \times 99 = 6700 - 67$$

2

次の問いに答えなさい。

- (1) 次のア～エのうち、
- x
- と
- y
- の2つの数量が反比例しているものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア

x	1	2	3	4	5
y	60	30	20	15	12

イ

x	1	2	3	4	5
y	1	4	9	16	25

ウ

x	1	2	3	4	5
y	2	4	6	8	10

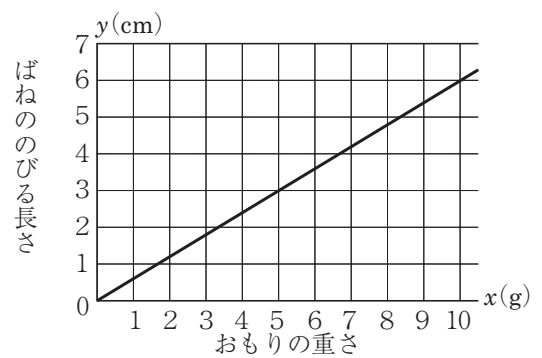
エ

x	1	2	3	4	5
y	20	18	16	14	12

- (2) 同じ太さの針金があります。この針金6mの重さが90gのとき、同じ針金20mの重さは何gですか。

- (3) 右のグラフは、おもりの重さとそのおもりをつるしたばねののびる長さとの関係を表したものです。
- x
- gのおもりをつるしたときの、ばねののびる長さを
- y
- cmとしたとき、
- x
- と
- y
- の関係を次の形の式に表しました。このとき、□にあてはまる数を求めなさい。

$$y = \square \times x$$



3

次の問いに答えなさい。

- (1) 次の記録は、Aさんがソフトボール投げを5回したときの結果です。5回の記録の平均は何mですか。

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
ソフトボール投げの記録(m)	28	34	31	35	38

- (2) 同じ重さのボールがたくさんあります。このボール14個の重さが1848gのとき、ボール6個の重さは何gですか。

- (3) 24と27の最小公倍数を求めなさい。

- (4) 分速200mは時速何kmですか。

- (5) 1200mの道のりを行きは分速60m、帰りは分速50mで歩きました。往復にかかった時間は何分ですか。

4

次の問いに答えなさい。

(1) 次のア～カのうち、等しい比の関係にあるのはどれとどれですか。記号で答えなさい。

ア 4 : 8 イ 5 : 9 ウ 8 : 10 エ 6 : 8 オ 12 : 15 カ 2 : 3

(2) 兄と妹の年れいの比は5 : 4で、2人の年れいの差は3才です。妹の年れいは何才ですか。

(3) チューリップ、バラ、フリースヤ、カーネーション、ポピーの花が1本ずつあります。この5本の花から2本を選ぶとき、その選び方は何通りですか。

(4) ある中学校の、男子生徒の人数は、全校生徒800人の52%です。男子生徒のうち、運動部に所属しているのは75%です。運動部に所属している男子生徒は何人ですか。

5

次の問いに答えなさい。

(1) 次のア～エのうち、正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア 台形の2本の対角線の長さはいつも等しく垂直に交わる。

イ 平行四辺形の2本の対角線はいつも垂直に交わる。

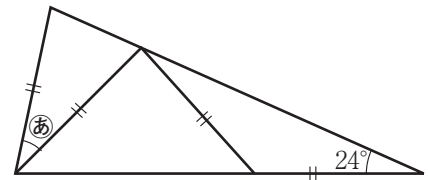
ウ 長方形の2本の対角線はいつもそれぞれの真ん中の点で交わる。


エ ひし形の2本の対角線の長さはいつも等しい。

(2) 25000分の1の地図上で8cmの長さは、実際には何kmですか。

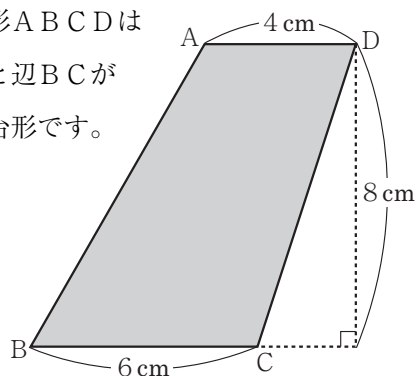
(3) 正五角形の対称の軸は何本ですか。

(4) 右の図の三角形で、同じ印をつけた4つの辺の長さがみな等しいとき、㊟の角の大きさは何度ですか。

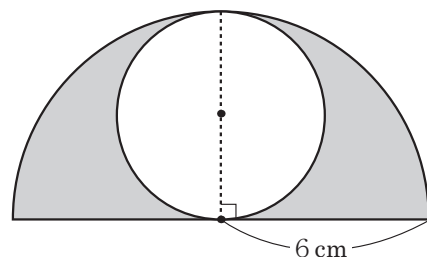


(5) 次の図で、で示した図形の面積は何 cm^2 ですか。ただし、円周率は3.14とします。

① 四角形ABCDは
辺ADと辺BCが
平行な台形です。



② 円は半円の中にぴったり入っています。



6

次の問いに答えなさい。

(1) 七角柱の辺の数は何本ですか。

(2) 下の図1は、立方体の見取図で、図2は図1の立方体の展開図です。図1の直線カクに対応する直線を図2のA～Nの記号を使って答えなさい。ただし、図1の㊸の面アイウエは、展開図に表したとき、図2の㊸の面NCJMに対応しているものとします。

図1

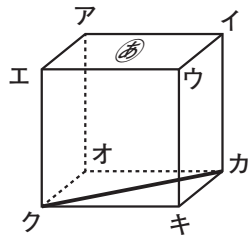
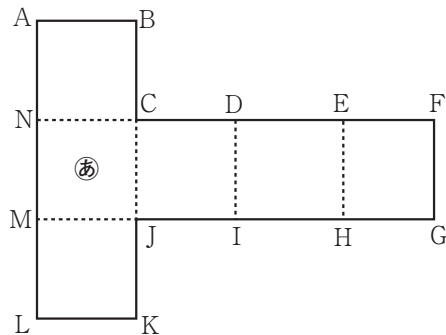


図2



(3) 下の図1のような直方体の形をした容器に、水面の高さが容器の底から8cmになるように水を入れました。次にその容器の水の中に図2のように体積が 360cm^3 のおもりを完全に沈めたとき、水面の高さは容器の底から何cmになりますか。

図1

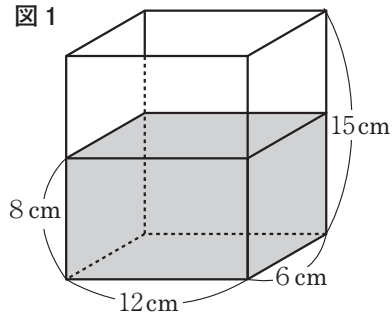
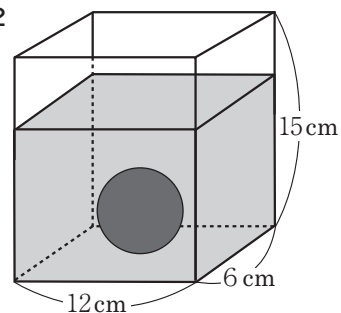


図2



(4) 右の図は、円柱を半分にした立体と直方体をぴったり重ねた立体です。この立体の体積は何 cm^3 ですか。ただし、円周率は3.14とします。

